

2024年3月期 第1四半期決算概要（補足資料）

2023年8月4日

サクサ ホールディングス株式会社



■ 将来見通しに係わる記述についての注意事項

本資料に記載されている業績予想、将来予想については、現時点における事業環境に基づき当社が判断した予想であり、今後の事業環境により実際の業績が異なる場合がありますのでご承知おきください。

■ 本資料における数値の表示方法

本資料に記載されている各項目の数値は、それぞれの数値の億円未満を四捨五入して表示しています。また、増減については、億円単位の数値を元に計算しています。

1

2024年3月期 第1四半期連結業績概要

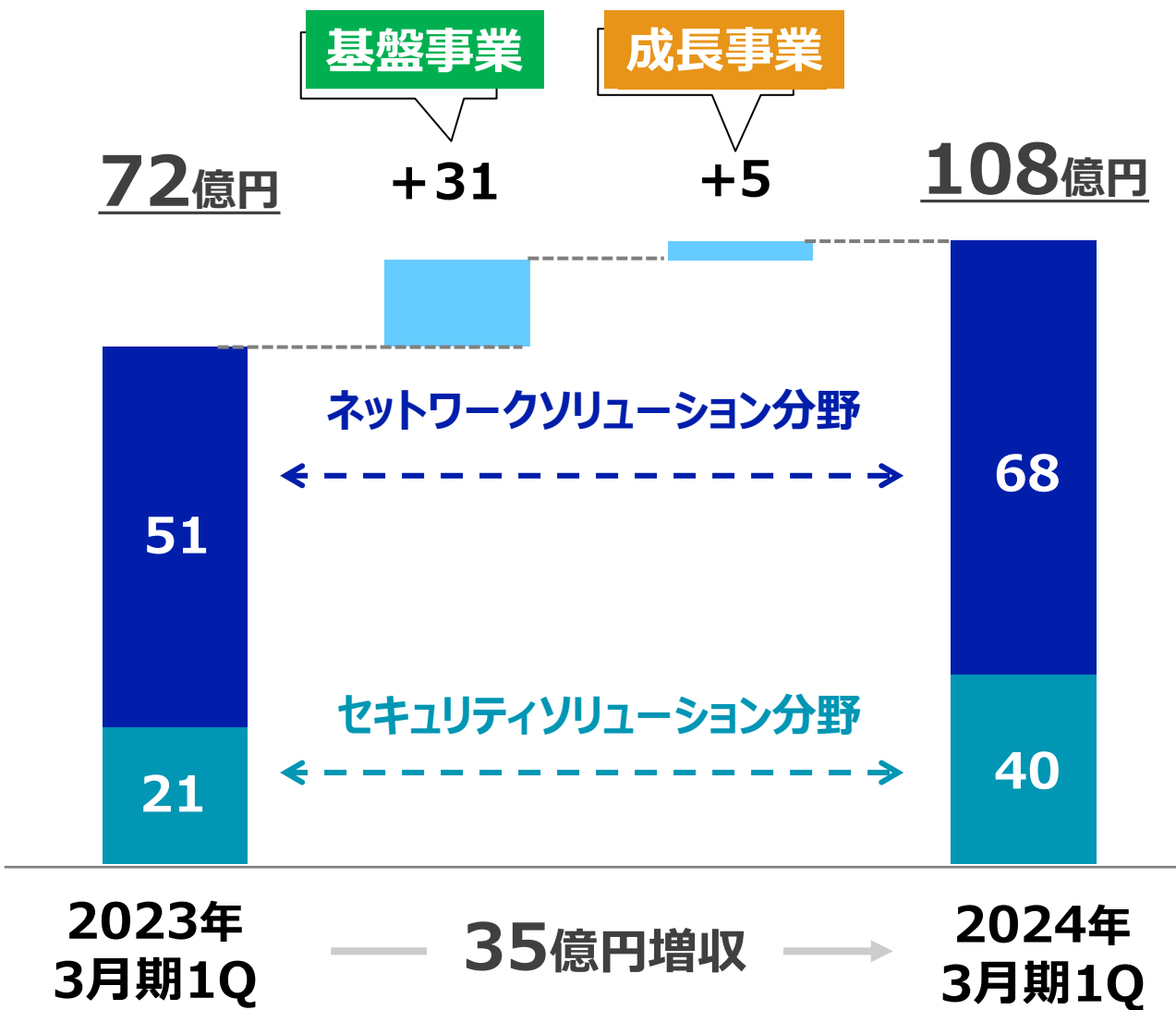
1 連結損益計算書

(単位：億円)

	2023年3月期 1Q(A)	2024年3月期 1Q(B)	増減	
			(B - A)	比率
キーテレホンシステム	26	37	+11	+42%
ネットワーク機器他	25	31	+6	+24%
ネットワークソリューション分野	51	68	+17	+30%
セキュリティシステム	14	29	+15	+107%
部品他	8	11	+3	+38%
セキュリティソリューション分野	21	40	+18	+86%
連結売上高	72	108	+35	+49%
連結営業利益	△3	12	+15	—
連結経常利益	△2	13	+15	—
親会社株主に帰属する当期純利益	△6	9	+15	—
1株当たり当期純利益	△106.26円	158.26円	+264.52円	—
ROE	—	3.56%	—	—
配当	—	—	—	—

前期、部品等の調達難解消が進んだものの、販売パートナーの需要に対応できず、前の期比で期末受注残高増加
期初の受注残高の消化を進め、前年同期比にて増収増益
部品等の調達難継続、メーカー代理店からの部品調達価格上昇、販売パートナーの需給バランス調整等のリスクあり

2 連結売上高の主な増減内訳



(単位：億円)

	2023年 3月期1Q	2024年 3月期1Q	増減
基盤事業	30	42	+12
	21	40	+18
	51	81	+31
成長事業	21	26	+5
	0	0	+0
	21	26	+5

基盤事業 : ボタン電話装置、公衆電話、防犯設備機器、アミューズメント、EMS その他

成長事業 : ビジュアルソリューション、SIビジネス ネットワークアプライアンス

3 連結売上高の事業別増減内訳

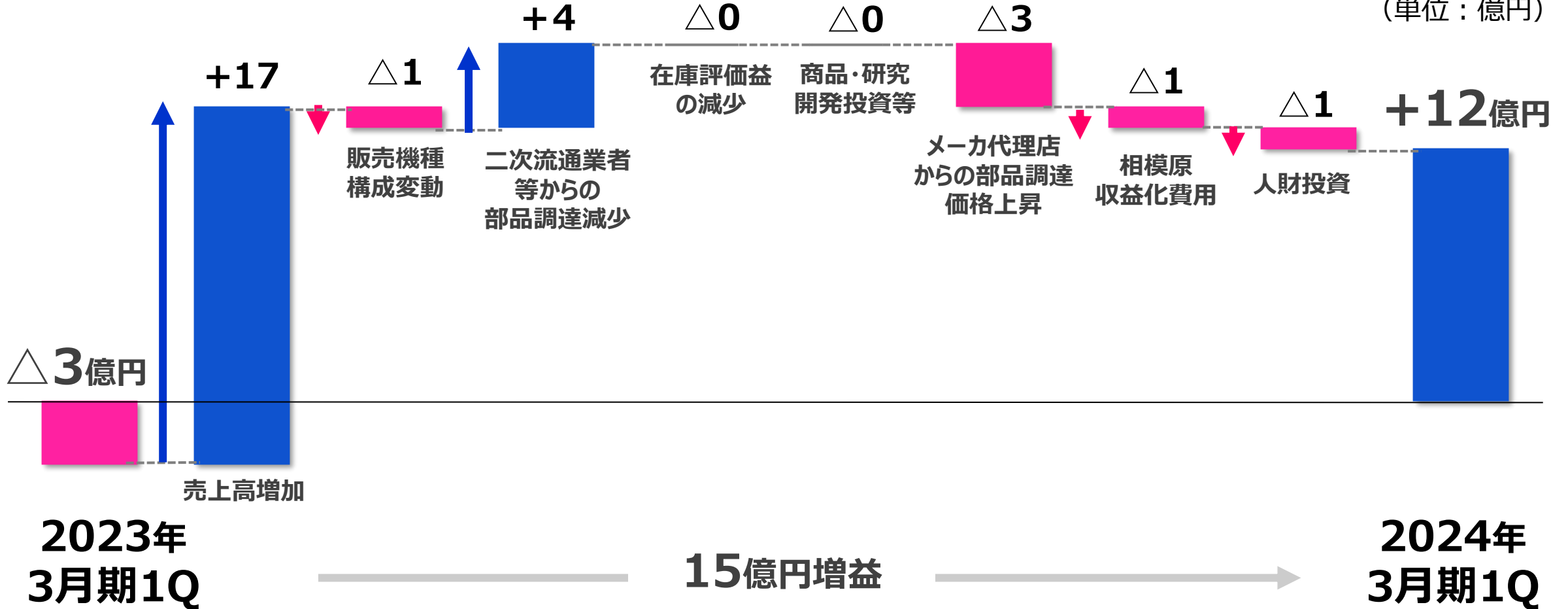
(単位：億円)

区分	2023年3月期1Q	2024年3月期1Q	増減	
基盤事業	ボタン電話装置	26	38	+11
	公衆電話	2	3	+1
	防犯設備機器	7	7	△0
	アミューズメント	8	25	+17
	EMS	6	8	+2
	その他	1	1	△0
	計	51	81	+31
成長事業	ビジュアルソリューション	2	4	+2
	ネットワークアプライアンス	14	15	+1
	SIビジネス	6	7	+2
	計	21	26	+5
合計	72	108	+35	

ボタン電話装置は、部品等を一定数調達できたことにより増収
アミューズメント市場は、スマート遊技機市場導入に伴う、カードリーダー等の受注増加による増収

4 連結営業利益の主な増減内訳

(単位：億円)



期初の受注残高の消化が進んだことに伴う売上高増加による大幅増益 (+17) および、二次流通業者からの部品調達減少 (+4) とメーカー代理店からの部品調達価格上昇 (△3) 等により、前年同期比にて15億円の増益

5-1 連結貸借対照表

(単位：億円)

資産の部	2023年3月期 期末(A)	2024年3月期 1Q末(B)	増減 (B - A)
流動資産	269	275	+6
固定資産他	149	153	+4
資産合計	418	428	+10

資産の部 サマリー

【流動資産】 売上債権：△3.4億円 債権回収が進んだことによる減少
棚卸資産：+7.9億円 生産工程、SI案件構築に関わる仕掛品の増加
部品調達難継続および部品調達価格高騰に伴う
部品在庫の増加

【固定資産】 投資有価証券：+5.4億円 時価洗替評価による増加

5-2 連結貸借対照表

(単位：億円)

負債・純資産の部	2023年3月期 期末(A)	2024年3月期 1Q末(B)	増減 (B-A)
流動負債	136	134	△2
固定負債	33	34	+1
負債合計	169	168	△1
純資産合計	249	260	+11
負債・純資産合計	418	428	+10
自己資本比率	59.6%	60.7%	+1.1%

負債の部 サマリー

【仕入債務】 +1.5億円 部品調達に伴う増加

【有利子負債】 +0.9億円 新規借入に伴う増加

【未払税金】 △4.0億円 法人税および消費税支払いに伴う減少



ビジョン (目指す姿)

つなげる技術の、その先へ。

心地よい暮らし、つまり、
安心で安全、快適で便利な環境の実現に向けて。
つなげる技術を、さらにつなげていくこと。
それを、お客様の明日へとつなげていく、サクサです。